



秋が深まりゆく10月、紅葉の美しい季節になりました。実りの秋、美味しい物を食べて体に栄養を、読書をして心に栄養を補給しましょう！



10月27日～11月9日は「秋の読書週間」です！

終戦の2年後の1947（昭和22）年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。

それから60年以上が過ぎ「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらおうきっかけとなることを願っています。



（読書推進運動協議会ホームページより）

群馬の魅力、再発見！



10月28日は「群馬県民の日」です。明治4年、廃藩置県の際に初めて「群馬県」の名称が使用されたことにちなみ制定されました。今年で32回目を迎える「群馬県民の日」。群馬の魅力を再発見してみましよう！



「群馬の逆襲」 木部克彦 // 著



「群馬の歴史」 山本博文 // 著



「群馬あるある」 亀谷哲弘 // 著



「ぐんまのおかず」



「ぐんまちゃんのおでかけ」



「上毛かるたで見つける群馬のすがた」

開館時間・・・月～金曜日 8:30～17:30

貸出冊数・・・5冊まで

貸出期間・・・14日間



10月7日はミステリーの日!

ミステリー・推理小説の先駆者として有名なエドガー・アラン・ポーの命日ということで、10月7日はミステリーの日です。図書館の特設コーナーでは本格ミステリーからライトなミステリーまで色々な作品を特集しています。



『黒猫・黄金虫』エドガー・ポー



『そして誰もいなくなった』アガサ・クリスティ



『すべてがFになる』森博嗣



『夏と花火と私の死体』乙一



『白ゆき姫殺人事件』湊かなえ



『ゴールデンスランバー』伊坂幸太郎



『64 - ロクヨン - 』横山秀夫



『姑獲鳥の夏』京極夏彦



『向日葵の咲かない夏』道尾秀介



『64 - ロクヨン - 』横山秀夫

PICK UP!!

『イニシエーション・ラブ』乾くるみ



僕がマユに出会ったのは、代打で呼ばれた合コンの席。やがて僕らは恋に落ちて…。甘美で、ときにほろ苦い青春のひとときを瑞々しい筆致で描いた青春小説—と思いきや、最後から二行目(絶対に先に読まないで!)で、本書は全く違った物語に変貌する。

「必ず二回読みたくなる」と絶賛された傑作ミステリー。

(「BOOK」データベースより)